

2020年6月9日

## 心理臨床センターを利用される皆様へ

東京女子大学心理臨床センター

東京女子大学の入構制限解除の方針をふまえ、6月16日(火)より「一部開室」をします。オンライン(または電話)面接を基本的に続けますが、入構して対面の面接についても、下記のような感染予防対策を十分にとったうえで徐々に再開していきます。

- ・担当者の検温と体調管理
- ・マスク着用
- ・セッション前後の消毒液使用
- ・部屋の使用は最低30分のインターバルを置き、換気と必要な消毒をおこなう
- ・成人の方の面接では1.5m以上の距離をとれるようにする
- ・受付カウンターおよび狭い面接室(面接室2)には、飛沫感染防止のビニールクロスを設置する

来談される皆様にも、センター入室時の手洗いおよび手指消毒\*1 手指消毒(または手洗い)とマスク着用をお願いします。また発熱だけでなく、「息苦しさ」「強いだるさ」「高熱」等の強い症状がある場合、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続いている場合は来談されないようにお願いします。クライアントではない子ども(きょうだい児)を連れてくることについては、原則としてお控えください。

なお、子どものプレイセラピーについては、当面以下のようにします。

- ・玩具を共有する大きなプレイルーム(プレイルーム1と2)の使用はしない。箱庭についても使用しない。
- ・面接室に、それぞれの子ども個人専用のかごに入れた玩具を運んでのプレイとし、使用前後には消毒をします。(玩具は、担当者と一緒に再開時に選択します。かごに入る範囲内のものとなることをご了承ください。)

構内への入構にあたっては、これまで同様に正門で来談者カードの提示をお願いします。

\*1

以上、どうぞよろしく申し上げます。

\*1の下線部は、6月11日に追記・修正しました。